業務棚卸評価シート

課かい名	下水道河川総務課
施策目標	下水道経営を健全に安定して行う

下水道河川総務課

基礎情報										平成２５年度評価								平成２６年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開							
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績						事後評価			活動													必要性						
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動量・サービス量			決算内訳（千円）		事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	25年度の取組に対する分析	活動	活動量・サービス量		予算内訳（千円）		業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
							25年度	26年度	27年度		活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額					活動指標の名称	目標値	当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額														
														7,720,127	7,720,142																						
1	総	公共下水道事業会計負担金等	公私費の負担区分を明確にして適正な公費負担額を算定するとともに、事業全体の効率性や合理性を高めて、操出額の増嵩や変動を抑制する。	市民	政策	操出金の予算執行率	100%	100%	100%					1,986,319		100%	適正な事務事業を行うことにより、財政健全化に努めている。	A				2,203,649			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
1		公共下水道事業会計負担金等								公共下水道事業会計の調書の作成及び財政課との協議	公共下水道事業会計負担金の支出回数	4回	4回		1,798,209				公共下水道事業会計の調書の作成及び財政課との協議	公共下水道事業会計負担金の支出回数	4回		1,919,734														維持
1		公共下水道事業会計負担金等								公共下水道事業会計の調書の作成及び財政課との協議	公共下水道事業会計出資金の支出回数	4回	4回		188,110				公共下水道事業会計の調書の作成及び財政課との協議	公共下水道事業会計出資金の支出回数	4回		283,915														維持
2	総	日本下水道協会等団体負担金	各団体等に加盟し、下水道事業の普及促進や諸問題の調査研究を行う。	職員	政策	研究会等への参加回数	15回	15回	15回					910		17回	団体、研修会への積極的な参加が、業務上の成果につながっている。	A				847			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
2		日本下水道協会等団体負担金								日本下水道協会等団体への参加	団体の数	5団体	5団体		910				日本下水道協会等団体への参加	団体の数	4団体		847														維持
2		日本下水道協会等団体負担金								研究会等への参加	のべ参加回数	年15回	年17回						研究会等への参加	のべ参加回数	年10回																予算なし
3	総	相模川流域下水道左岸処理場公害対策委員会補助関連事務	相模川流域下水道左岸処理場及びその周辺の環境問題研究団体の育成を図る。	公害対策委員会	政策	補助金交付回数	1回	1回	1回					1,300		1回	適切な事務を行っている。	A				1,300			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
3		相模川流域下水道左岸処理場公害対策委員会補助関連事務								交付申請書・実績報告書の受付、補助金の支払い	補助金交付回数	1回	1回		1,300				交付申請書・実績報告書の受付、補助金の支払い	補助金交付回数	1回		1,300														維持
3		相模川流域下水道左岸処理場公害対策委員会補助関連事務								公害対策委員会総会、公害対策委員会（年２回）、研修視察会開催・調整の補助業務	開催回数	4回	4回						公害対策委員会総会、公害対策委員会（年２回）、研修視察会開催・調整の補助業務	開催回数	4回															予算なし
4	総	消費税及び地方消費税申告事務	消費税法に基づく消費税額及び地方消費税額の算定及び申告納付を行う。	藤沢税務署	政策	確定申告回数	1回	1回	1回					44,328		1回	適正な申告事務を行っている。	A				64,500			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
4		消費税及び地方消費税申告事務								適正な申告書の作成・納付	確定申告書の提出	1回	1回		44,328				適正な申告書の作成・納付	確定申告書の提出	1回		64,500														維持
5	総	水洗化の普及及び促進に関する事務	公共用水域の保全や生活環境の改善といった点で、市民の環境面・衛生面への負荷を大きく削減し、快適な市民生活につなげることを目的とする。	区域内未接続世帯	政策	検査率	100%	100%	100%					770		100%	排水設備完成届に基づく全件検査を行い、適切な下水道使用料の賦課につなげることができた。 未接続家屋に対する水洗化促進については、水洗化奨励金交付対象最終年度家屋を対象とし集中して行った。結果、総対象53棟のうち34棟（64.2%）の水洗化を達成した。	A				1,172		業務計画	あり						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
5		水洗化の普及及び促進に関する事務								水洗化奨励金の交付	交付申請者に対し適切に交付した割合	100%	100% （23件）		460				水洗化奨励金の交付	交付申請者に対し適切に交付した割合	100%		1,040	業務計画	あり	④選択と集中の徹底・自主財源の確保	４０件	水洗化奨励金交付最終年度家屋に対する既水洗化状況の調査及び未水洗化家屋に対する水洗化促進活動件数/年	25	水洗化奨励金交付対象家屋に対して既水洗化状況の調査を行い、未水洗化家屋のうち経済的理由等によるものを除き、戸別訪問・文書投函等により水洗化奨励活動を行い、公共用水域の保全や生活環境の改善、使用料収入の増加							維持
5		水洗化の普及及び促進に関する事務								水洗化利子補給金の交付	交付申請者に対し適切に交付した割合	100%	100%(該当なし)		0				水洗化利子補給金の交付	交付申請者に対し適切に交付した割合	100%		1	業務計画													維持
5		水洗化の普及及び促進に関する事務								水洗化等資金融資損失補償	損失補償に対し適切に補償補填した割合	100%	100%(該当なし)		0				水洗化等資金融資損失補償	損失補償に対し適切に補償補填した割合	100%		1	業務計画													維持
5		水洗化の普及及び促進に関する事務								水洗化の啓発に係る未接続家屋所有者への戸別訪問	訪問件数	のべ75件	78件						水洗化の啓発に係る未接続家屋所有者への戸別訪問	訪問件数	のべ75件			業務計画	位置付けないが取り組みを進める	④選択と集中の徹底・自主財源の確保	75件	告示対象エリア家屋に対する訪問活動件数/年	26	水洗化奨励金対象家屋に対して類型、世帯構成等に留意し、戸別訪問・文書投函等の活動を行う	不可		未	高	高	高	現状維持	予算なし

業務棚卸評価シート

課かい名	下水道河川総務課
施策目標	下水道経営を健全に安定して行う

下水道河川総務課

基礎情報										平成２５年度評価								平成２６年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開						
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績						事後評価			活動													必要性						
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動量・サービス量			決算内訳（千円）		事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	25年度の取組に対する分析	活動	活動量・サービス量		予算内訳（千円）		業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
							25年度	26年度	27年度		活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額					活動指標の名称	目標値	当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額															
														7,720,127	7,720,142							8,862,326	8,862,326														
5		水洗化の普及及び促進に関する事務								排水設備新設等確認申請等の審査事務	申請に対して適切に事務執行した割合	100%	100%（1,301件）		212				排水設備新設等確認申請等の審査事務	申請に対して適切に事務執行した割合	100%			業務計画														予算なし
5		水洗化の普及及び促進に関する事務								上記申請事務に伴う検査の実施	検査対象に対し適切に検査を行った割合	100%	100%（1,289件）		113				上記申請事務に伴う検査の実施	検査対象に対し適切に検査を行った割合	100%		130	業務計画														維持
6	総	公共下水道事業受益者負担金の賦課徴収事務	利用価値向上の一部を公共下水道事業受益者負担金として徴収し、更なる公共下水道整備を目指す。	市民	政策	説明会及び戸別訪問の実施により周知した率	100%	100%	100%					147		100%	適正な賦課事務を行い、負担金の徴収成果を上げている。	A					177		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
6		公共下水道事業受益者負担金の賦課徴収事務								負担金地元説明会及び個別説明の実施	周知した率	100%	100%（116件）						負担金地元説明会及び個別説明の実施	周知した率	100%			業務計画														予算なし
6		公共下水道事業受益者負担金の賦課徴収事務								該当地区の公図、登記簿等調査	調査率	100%	100%（126件）						該当地区の公図、登記簿等調査	調査率	100%			業務計画														予算なし
6		公共下水道事業受益者負担金の賦課徴収事務								処理区域の決定	公示回数	年1回	年1回						処理区域の決定	公示回数	年1回			業務計画														予算なし
6		公共下水道事業受益者負担金の賦課徴収事務								徴収猶予及び猶予取消	猶予及び猶予取消決定の事務処理率	100%	100%（30件）						徴収猶予及び猶予取消	猶予及び猶予取消決定の事務処理率	100%			業務計画														予算なし
6		公共下水道事業受益者負担金の賦課徴収事務								賦課台帳・通知書の作成・送付	受益者負担金賦課件数（猶予取り消しを除く）	90件	94件		146				賦課台帳・通知書の作成・送付	受益者負担金賦課件数（猶予取り消しを除く）	90件		171	業務計画														維持
6		公共下水道事業受益者負担金の賦課徴収事務								受益者分担金の検討	課内会議の実施	H26年1月	H26年1月						受益者分担金の検討	課内会議の実施	H27年1月			業務計画														予算なし
6		公共下水道事業受益者負担金の賦課徴収事務								滞納者への督促	督促状発送件数	120件	59件（実績値）		1				滞納者への督促	督促状発送件数	120件		6	業務計画														維持
6		公共下水道事業受益者負担金の賦課徴収事務								訪問徴収の実施	定期訪問徴収の実施回数	1回	0回（該当なし）						訪問徴収の実施	定期訪問徴収の実施回数	1回			業務計画														予算なし
6		公共下水道事業受益者負担金の賦課徴収事務								滞納者の実態調査	実態調査の実施回数	2回	2回						滞納者の実態調査	実態調査の実施回数	2回			業務計画														予算なし
6		公共下水道事業受益者負担金の賦課徴収事務								欠損処分に関する業務	処分件数	25件	27件						欠損処分に関する業務	処分件数	25件			業務計画														予算なし
7	総	下水道使用料の賦課徴収事務	公共下水道の維持管理等に要する経費については受益者負担が妥当であり、公平性の観点から適正な賦課徴収	公共下水道使用者	政策	公共下水道使用料徴収率	98.58%	98.78%	98.98%					112,802		97.67%	適切な事務処理を心がけることにより、効果をあげている。	A					114,010		業務計画	あり						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
7		下水道使用料の賦課徴収事務								下水道使用料の適正化の検討	検討資料の作成	H25年5月	H25年5月						下水道使用料の適正化の検討	検討資料の作成	H26年5月			業務計画														予算なし
7		下水道使用料の賦課徴収事務								下水道使用料の請求	県企業庁企業局への実収入の請求	12回	12回						下水道使用料の請求	県企業庁企業局への実収入の請求	12回			業務計画														予算なし
7		下水道使用料の賦課徴収事務								下水道使用料の賦課	公共下水道使用開始届けによる賦課	1,000件	1,272件						下水道使用料の賦課	公共下水道使用開始届けによる賦課	1,000件			業務計画														予算なし
7		下水道使用料の賦課徴収事務								下水道使用料の減免	減免事務件数	200件	243件						下水道使用料の減免	減免事務件数	200件			業務計画														予算なし
7		下水道使用料の賦課徴収事務								下水道使用料の排除量申告事務	排除量申告件数	600件	660件						下水道使用料の排除量申告事務	排除量申告件数	600件			業務計画														予算なし

課かい名	下水道河川総務課
施策目標	下水道経営を健全に安定して行う

下水道河川総務課

基礎情報										平成２５年度評価									平成２６年度計画						経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開					
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績						事後評価			活動			予算内訳（千円）		業務計画	経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性
						名称	目標値（第2次実施計画）			活動				決算内訳（千円）		事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	25年度の取組に対する分析	活動	活動量・サービス量		当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額										①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性		
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）				25年度	26年度	27年度	活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	実績値	当該事務事業全体の決算額（合計） 7,720,127	活動ごとの決算額 7,720,142					活動指標の名称	目標値	8,862,326	8,862,326															
7		下水道使用料の賦課徴収事務								県企業庁企業局への徴収委託	委託料の支出回数	4回	4回		111,326				県企業庁企業局への徴収委託	委託料の支出回数	4回		110,887	業務計画	あり	④選択と集中の徹底・自主財源の確保	98.98%	下水道使用料徴収率（平成２７年度）	27	徴収率目標の達成により、財源の確保を図る。								維持
7		下水道使用料の賦課徴収事務								滞納者への催告等	企業庁委託以外の債権管理	20件	12件（実績値）		1,476				滞納者への催告等	企業庁委託以外の債権管理	20件		3,123	業務計画														維持
7		下水道使用料の賦課徴収事務								訪問徴収の実施	定期訪問徴収の実施回数	1回	0回（該当なし）						訪問徴収の実施	定期訪問徴収の実施回数	1回			業務計画														予算なし
7		下水道使用料の賦課徴収事務								滞納者の実態調査	実態調査の実施回数	5回	3件						滞納者の実態調査	実態調査の実施回数	5回			業務計画														予算なし
7		下水道使用料の賦課徴収事務								滞納処分に関する業務	処分件数	5件（24年度実績）	1件						滞納処分に関する業務	処分件数	5件			業務計画														予算なし
7		下水道使用料の賦課徴収事務								欠損処分に関する業務	処分件数	600件	456件						欠損処分に関する業務	処分件数	600件			業務計画														予算なし
8	総	下水道運営審議会	市長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見を建議する。	審議会委員及び市民	政策	開催回数	2回	2回	2回					69		1回	平成24年度決算及び合流改善第二工区の竣工について報告を行い、今後参考となる意見をいただくことができた。	A				292			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
8		下水道運営審議会								下水道運営審議会の開催	審議会開催数	2回	1回		51				下水道運営審議会の開催	審議会開催数	2回		220															維持
8		下水道運営審議会								下水道運営審議会の庶務	会議録の作成	2回	1回		18				下水道運営審議会の庶務	会議録の作成	2回		72															維持
9	総	下水道事業の広報活動	公共下水道事業の普及啓発を行う。	市民	政策	広報紙等における啓発及び催事への参加回数	5回	5回	5回					0		4回	広報紙やイベントを通じて、多くの市民の方々に、下水道事業の促進、普及について理解を頂いた。	A				50			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
9		下水道事業の広報活動								広報紙等への掲載	広報紙等による啓発回数	3回	3回						広報紙等への掲載	広報紙等による啓発回数	3回																	予算なし
9		下水道事業の広報活動								催事への参加や協力	開催回数	2回	1回		0				催事への参加や協力	開催回数	2回		50															維持
10	総	下水道処理場所在地交付金関連事務	流域下水道事業下水道職員研修センター（柳島記念館）を安全・安心に利用できる施設として、管理運営を円滑に行う。	市民	政策	開館日数	305日	306日	308日					18,317		305日	市民サービスの水準維持のため、暦どおりに開館することができ、また、引き続き受付業務等に非常勤嘱託職員２名を活用し、常勤職員の人件費を抑制することができた。	A				19,501			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
10		下水道処理場所在地交付金関連事務								施設の円滑な管理運営	開館日数	305日	305日		18,317				施設の円滑な管理運営	開館日数	306日		19,501															維持
11	総	藤沢市公共下水道維持管理費負担金	当該区域の茅ヶ崎市住民から下水道使用料を徴収し、藤沢市に対して負担金の予算執行を行う。	藤沢市	政策	負担金の支出回数	1回	1回	1回					37,669		1回	適正な予算執行を行うことにより、成果をあげることができている。	A				41,734			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
11		藤沢市公共下水道維持管理費負担金								藤沢市との協定に基づく負担金の支出	負担金の支出月	H26年3月	H26年3月		37,669				藤沢市との協定に基づく負担金の支出	負担金の支出月	H27年3月		41,734															維持
12	総	相模川流域下水道維持管理費負担金	相模川流域下水道の施設利用に対して、負担金の予算執行を行う。	神奈川県	政策	負担金の支出回数	4回	4回	4回					712,845		4回	適正な予算執行を行うことにより、成果をあげることができている。	A				797,095			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
12		相模川流域下水道維持管理費負担金								相模川流域下水道の施設利用にもとづく維持管理費負担金の支出	負担金の支出回数	4回	4回		712,845				相模川流域下水道の施設利用にもとづく維持管理費負担金の支出	負担金の支出回数	4回		797,095															維持

課かい名	下水道河川総務課
施策目標	下水道経営を健全に安定して行う

下水道河川総務課

事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）	対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標 名称	目標値（第2次実施計画）25年度	26年度	27年度	平成２５年度評価 実績 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	実績値	決算内訳（千円）当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	事後評価 事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	25年度の取組に対する分析	平成２６年度計画 活動	活動量・サービス量 活動指標の名称	目標値	予算内訳（千円）当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額	業務計画	経営改善方針の重点事項に係る取組 経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携に関する取組 広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	今後の事業展開 必要性 ①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性	事業の方向性	予算の方向性
														7,720,127	7,720,142							8,862,326	8,862,326															
13	総	相模川流域下水道建設費負担金	相模川流域下水道建設費の茅ヶ崎市負担分の予算執行を行う。	神奈川県	政策	負担金の支出回数	4回	4回	4回					103,728		4回	適正な予算執行を行うことにより、成果をあげることができている。	A				92,903			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
13		相模川流域下水道建設費負担金								負担金の支出	年度内の負担金支出回数	4回	4回		103,728				負担金の支出	年度内の負担金支出回数	4回		92,903															維持
14	総	公債費（元金償還）関連事務	世代間における負担の均衡を図り、借入金の返済期間を確保する。	融資機関	政策	期限内納付率	100%	100%	100%					1,992,913		100%	適正な予算執行を行うことにより、成果をあげることができている。	A				2,058,369			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
14		公債費（元金償還）関連事務								企業債の返済	期限内納付率	100%	100%		1,992,913				企業債の返済	期限内納付率	100%		2,058,369															維持
15	総	公債費（支払利息）関連事務	世代間における負担の均衡を図り、借入金の返済期間を確保する。	融資機関	政策	期限内納付率	100%	100%	100%					935,808		100%	適正な予算執行を行うことにより、成果をあげることができている。	A				899,810			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
15		公債費（支払利息）関連事務								利子の支出	期限内納付率	100%	100%		935,808				利子の支出	期限内納付率	100%		899,810															維持
16	総	事業資金管理事務	事業経営を安定かつ継続的に行える資金環境を整える。	融資機関、市民	政策	予算執行額の抑制（事業費の5%以上）	310千円（削減額）	310千円（削減額）	310千円（削減額）					1,398		4,802千円	借入条件を勘案したことにより、支払利息の抑制に努めることができた。	A				6,200		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
16		事業資金管理事務								利子の支出	一時借入金利子の削減	310千円（削減額）	4,802千円（削減額）		1,398				利子の支出	一時借入金利子の削減	310千円（削減額）		6,200	業務計画														維持
17	総	部内の予算及び決算の総括調整、予算の執行審査	決算状況を踏まえ、効率性と合理性を追求した予算編成を行い、公共の福祉の増進に寄与する。	市民	政策	歳入歳出予算に係る事務の進捗率	100%	100%	100%					5,973			適正な予算執行を行うことにより、成果をあげることができている。	A				39,026		業務計画	なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
17		部内の予算及び決算の総括調整、予算の執行審査								公営企業決算状況調査書の作成	調査書の作成	6月	6月						公営企業決算状況調査書の作成	調査書の作成	6月			業務計画														予算なし
17		部内の予算及び決算の総括調整、予算の執行審査								予算執行管理	部内の予算執行件数	1,100件	1,133件						予算執行管理	部内の予算執行件数	1,100件			業務計画														予算なし
17		部内の予算及び決算の総括調整、予算の執行審査								入札の自課執行及び契約の締結	入札件数	25件	37件		5,973				入札の自課執行及び契約の締結	入札件数	25件		8,109	業務計画														維持
17		部内の予算及び決算の総括調整、予算の執行審査								下水道債の要望額の算定	借入額	1,616,600千円	925,700千円						下水道債の要望額の算定	算定回数	年1回			業務計画														予算なし
17		部内の予算及び決算の総括調整、予算の執行審査																	平成２６年度からの公営企業会計制度の見直しに基づく、適正な引当処理	引当回数	年1回		30,917	業務計画														維持
18	総	固定資産管理事務	公共下水道事業の財務状況の透明性を適正な手続きにより確保する。	市民	政策	固定資産台帳への搭載	100%	100%	100%					1,729,320		100%	適正な予算執行を行うことにより、成果をあげることができている。	A				2,489,977			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
18		固定資産管理事務								決算調整に関する業務（減価償却費、資産減耗費）	固定資産台帳への搭載	100%	100%		1,729,320				決算調整に関する業務（減価償却費、資産減耗費）	固定資産台帳への搭載	100%		2,489,977															維持
19	総	過年度損益修正事務	真実性の原則や継続性の原則から成り立っている会計原則の趣旨を当該事業により補完する。	市民	政策	滞納整理簿の整理	100%	100%	100%					17,582		100%	適正な予算執行を行うことにより、成果をあげることができている。	A				3,826			なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持
19		過年度損益修正事務								決算調整に関する業務（過年度損益修正損）	滞納繰越簿の整理	100%	100%		17,582				決算調整に関する業務（過年度損益修正損）	滞納繰越簿の整理	100%		3,826															維持
20	総	特定財源に関連する事務	国庫補助金等の特定財源の確保に努める。	国交大臣、県知事	政策	交付決定分特定財源の収納	100%	100%	100%							100%	適正な予算執行を行うことにより、成果をあげることができている。	A							なし						不可		未	高	高	高	現状維持	維持

課かい名	下水道河川総務課
施策目標	下水道経営を健全に安定して行う

下水道河川総務課

基礎情報										平成２５年度評価									平成２６年度計画							経営改善方針の重点事項に係る取組						広域連携に関する取組		今後の事業展開								
事務事業				対象（顧客）	事業の性質区分	指標・目標				実績						事後評価																								
										活動				決算内訳（千円）					活動			予算内訳（千円）			業務計画														
事業No.	総括フラグ	事務事業名（第2次実施計画）	事務事業の目的・成果（第2次実施計画）			名称	目標値（第2次実施計画）			活動	活動量・サービス量			当該事務事業全体の決算額（合計）	活動ごとの決算額	事業の指標の達成状況	事務事業の目的に対する成果の状況	25年度の取組に対する分析	活動	活動量・サービス量		当該事務事業全体の予算額（合計）	活動ごとの予算額		経営改善方針での位置付け等	経営改善による取り組みの方向性	目標（数値目標等）	目標の定義	改善時期（年度）	具体的な改善内容	広域連携の実施	広域連携の具体的な内容	必要性				事業の方向性	予算の方向性			
							25年度	26年度	27年度		活動指標の名称	目標値	実績値	7,720,127	7,720,142					活動指標の名称	目標値	8,862,326	8,862,326											①目的達成	②ニーズ	③成果	④継続性					
20		特定財源に関連する事務								国・県補助金等の事務手続き	補助金歳入に係る指定事務手続きの期限内提出率	100%	100%						国・県補助金等の事務手続き	補助金歳入に係る指定事務手続きの期限内提出率	100%																	予算なし
20		特定財源に関連する事務								国・県補助金調査等に対する回答事務手続き	期限内提出率	100%	100%						国・県補助金調査等に対する回答事務手続き	期限内提出率	100%																	予算なし
21	総	予備費支出事務	公共下水道事業における不測の事態に対応する。	市民	政策	予測し得なかった支出に対応出来なかった件数	0件	0件	0件					0								5,000			なし													
21		予備費支出事務								不測の事態への財政的対応	予測し得なかった支出に対応出来なかった件数	0件	0件		0				不測の事態への財政的対応	予測し得なかった支出への対応率	100%		5,000															
888	総	災害応急対策活動	本市域に、地震動・津波等伴う諸現象による同時多発的災害が発生した場合に、被害を軽減し、応急対策活動を部、課として迅速的確に対	市民	政策	部の災害応急対策活動マニュアルの検証及び見直し等	2回	2回	2回							100%	応急給水マニュアル等の見直しに係る検討及び、部内で水害等対策・水防実施要領（案）の策定について検討を行った。	A							なし												
888		災害応急対策活動								部の災害応急対策活動マニュアルの検証及び見直し等	マニュアルの検証及び見直し	4月、10月	4月、10月						応急対策活動マニュアルの充実	マニュアルの見直し	H27年3月																	
888		災害応急対策活動								災害情報の収集及び部内各般への連絡体制をとるとともに、応急対策準備に必要な職員を配備等（災害等発生時）	応急対策準備に必要な職員を配備（下水道部全職員）	のべ52名	のべ52名						応急対策業務の実施手順の検証	行動手順書の見直し	H27年3月																	
888		災害応急対策活動								災害現地調査の実施及び災害対策本部へ報告（災害等発生時）	災害現地調査の実施	4回（24年度実績）	4回（25年度実績）						所属職員の応急対策業務の実施手順の習熟	所属内での訓練・研修実施	1回																	
888		災害応急対策活動																	統括調整部総括・情報班の応急対策活動の習熟	統括調整部総括・情報班での訓練・研修等の実施	6回																	
888		災害応急対策活動																	災害時協定締結先との連携強化	災害時の対応についての協議	1回																	
888		災害応急対策活動																	関係機関との連携強化	災害時の対応についての協議	1回																	
888	総	庁内共通事務	庁内共通事務のとりまとめや庁内外の照会回答を行う。	職員	政策									17,929	17,929							22,888	22,888		なし													
999	総	部内調整事務	部内の事務の調整を行う。	部内職員	政策																				なし													